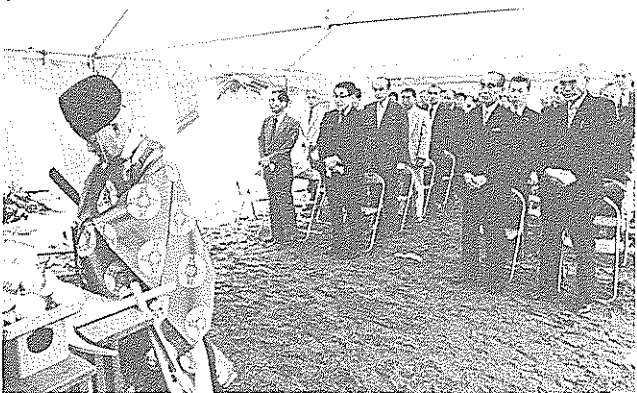


十市パークタウン工事開始

全国初の公社施行

完成は64年春



45年に構想ができて以来、やっと起工式にこぎ着けた十市パークタウン。4月15日、現地の開発事務所前で

高知市を中心とする中央広域生活圏の住宅不足の解消にと、県住宅供給公社（井上閣理市長）が、本市の最西南端に計画中の十市パークタウン（十市区画整理事業）の起工式が四月十五日午後、現地の開発事務所前で行われた。五十七年五月に土地区画整理法が改正された後の全国で第一号の公社施行とあって、関係方面の注目を集めている。式典には、井上県住宅供給公社理事長、和食副知事、小笠原市長、工事関係者ら約六十人が出席して、工事の無事完成を祈願した。

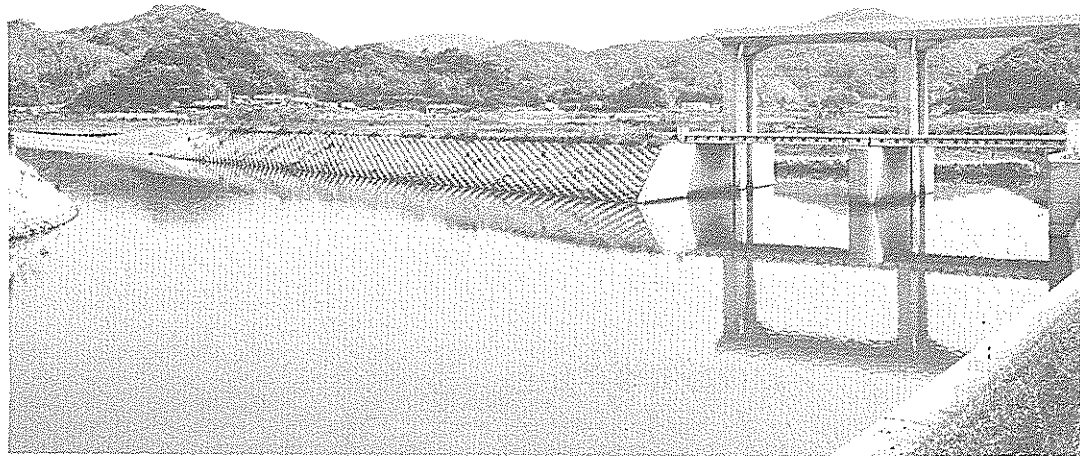
パークタウンの基本計画による、石土池周辺五八・一〇（調整）

池を除く）を造成、全体を五工区に分け、六十三年度完成を目指している。総事業費は約百二十一億円。うち造成費に約九十億円、下水道事業費に約三十一億円。完成すれば、独立住宅九百三十戸、中層集合住宅六百戸、低層集合住宅四百五十戸など、合わせて千六百戸に人口約五千六百人を定住させる見込み。区域内は、幅十六・二十の主要街路五本が通り、小学校、幼稚園、近隣公園、児童公園を整備するほか、商業店舗地も設けられる。

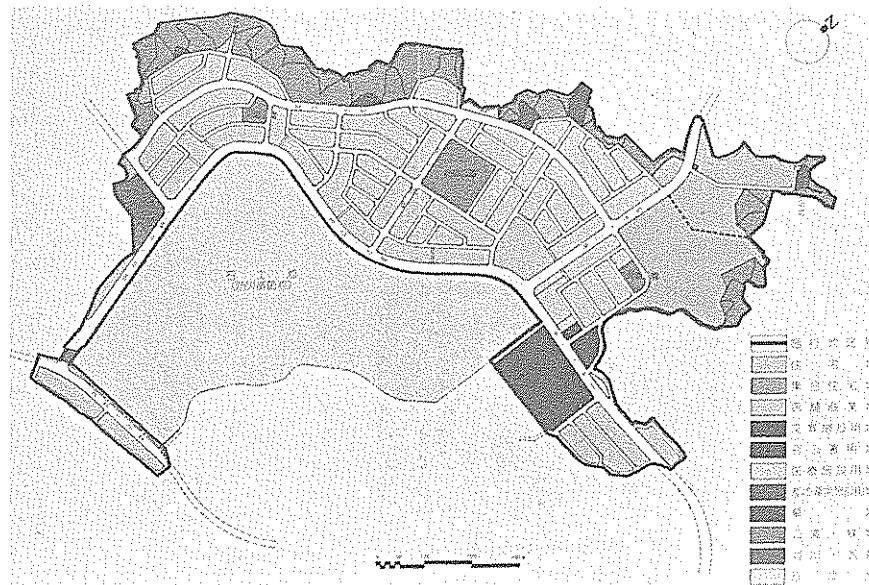
このほど着工した一期工事は、東端の三・六で、地区民の長年の念願でもあり、早期着工が望まれている十市小学校の用地造成工事（二・三）が主なもの、六十年一月に完成予定。

地域内の土地は七〇が公社の

五年後には住宅団地になる石土池周辺。南部から北方丘陵地帯を望む



1600戸・5600人を定住



十市パークタウンの計画図

所有地（買収済み）残り三〇は九十六人が所有する民有地だが、基本的に地権者の了解が得られており、今年の十一月ごろには二期工事も始まる。

県住宅供給公社によると「六十三年度には道路もすべて完成、分譲開始は六十四年以降になりそうだ」と話していました。

第3回 受講生を募集

5月11日から中央公民館で

今年も六人のすばらしい講師を招き「第三回市民学校」が開かれます。またとない機会ですので、多くのかたの受講をおすすめします。

※「講師のことは」は、四月十五日号の広報紙に掲載しています。

④ 3498 問い合わせ先：市立中央公民館

- 日時：五月十一日（水）二十七日（金）までの毎週水、金曜日。午後七時～九時。
- 場所：市立中央公民館（市民体育館隣）
- 受講料：無料
- 申し込み方法：希望者は、はがきに「市民学校受講希望」と書いて、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、〒783 南国市大坪中二二五、市立中央公民館まで申し込んでください。

第3回市民学校日程			
日	時間	演題	講師
5月11日(水)	19:00-21:00	肌で触れた中東情勢	上村浩氏 高知新聞論説委員
13日(金)	"	現代マナー	谷治正子氏 全日本作法会教授
18日(水)	"	映画との出会いとわが人世	星加敏文氏 映画評論家
20日(金)	"	同和問題の基本認識について	藤中正雄氏 県教委同和教育課長
25日(水)	"	田村遺跡の水田が語りかけるもの	岡本健児氏 高知女子大学教授
27日(金)	"	星を見つめて	関勉氏 天文研究家

県議会議員選挙結果

大川・井上氏が当選

県議会議員選挙は四月十日投票、即日開票の結果、南国市選挙区（定数二人）では、大川邦昭氏（自民）と井上自由氏（社会）が当選しました。

本市の当日有権者数は三万三千五百七十四人、うち投票者数は二万三千四百三十六人（投票率六九

- ④ 大川邦昭（自民）六八〇七票
- ④ 井上自由（社会）六三六〇票
- 西内四郎（自民）五九五四票
- 小沢正澄（共新）四一〇一票